



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月24日

上場会社名 ファナック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6954 URL <http://www.fanuc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲葉 善治
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 藤井 敬介 (TEL) 0555 (84) 5555
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日 配当支払開始予定日 平成26年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	342,815	58.6	138,319	84.8	145,002	83.3	94,366	88.4
26年3月期第2四半期	216,125	△ 18.0	74,862	△ 26.5	79,121	△ 24.7	50,096	△ 25.2

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 105,656百万円(55.1%) 26年3月期第2四半期 68,102百万円(22.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	482.28	—
26年3月期第2四半期	255.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,462,314	1,285,720	87.5
26年3月期	1,343,904	1,199,863	88.8

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 1,279,354百万円 26年3月期 1,194,032百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	76.80	—	93.26	170.06
27年3月期	—	144.69	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 27年3月期の期末の配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	688,200	52.6	268,000	63.3	280,900	61.1	185,100	66.9	945.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.7「3. 注記事項に関する情報 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	239,508,317株	26年3月期	239,508,317株
---------------------	----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数	27年3月期2Q	43,845,042株	26年3月期	43,836,033株
-----------	----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	195,667,597株	26年3月期2Q	195,704,121株
------------------	----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続きの実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績予想および将来予想は、主要市場における製品の需給動向、競合状況、経済情勢その他に不透明な面があり、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをご承知おき願います。なお、平成27年3月期の期末の予想配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
3. 注記事項に関する情報	7
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	7
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

決算発表補足資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当期の当社グループを取り巻く事業環境につきましては、CNCシステムは、工作機械市場の世界的な回復基調を背景に、国内、中国、欧州などにおいて需要が堅調に推移しました。またロボットにおきましては、米州、欧州などにおいて高水準の需要が続きました。これらに加え、一部IT産業の短期的な需要につきましても、活発な動きが見られました。

このような中、当社グループでは、引き続き高信頼性を基本にした商品の高性能化・知能化および製造のロボット化を推し進め、競争力の更なる強化に努めております。

当第2四半期における連結売上高は3,428億15百万円(前年同期比58.6%増)、連結経常利益は1,450億2百万円(前年同期比83.3%増)、連結四半期純利益は943億66百万円(前年同期比88.4%増)となりました。

なお、部門別の売上高につきましては、FA部門が1,303億99百万円(前年同期比18.9%増)、ロボット部門が865億4百万円(前年同期比17.5%増)、ロボマシン部門が1,259億12百万円(前年同期比283.2%増)でした。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産合計は、前年度末比1,184億10百万円増の1兆4,623億14百万円となりました。主な増加は有価証券(譲渡性預金)が1,199億7百万円となっております。

また、負債合計は、前年度末比325億53百万円増の1,765億94百万円となりました。

純資産合計は、前年度末比858億57百万円増の1兆2,857億20百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する説明

通期業績予想につきましては、業績が全般的に好調に推移しておりまた一部IT産業の短期的な需要増が下期にも見込まれるとして9月25日に発表した通り、連結売上高は6,882億円、営業利益は2,680億円、経常利益は2,809億円、純利益は1,851億円を予想しております。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	823,670	760,492
受取手形及び売掛金	91,698	134,168
有価証券	93	120,000
商品及び製品	43,857	49,961
仕掛品	35,559	39,107
原材料及び貯蔵品	8,079	9,443
繰延税金資産	20,706	24,516
その他	6,059	9,204
貸倒引当金	△1,920	△2,126
流動資産合計	1,027,801	1,144,765
固定資産		
有形固定資産		
土地	117,543	124,584
その他(純額)	144,930	139,939
有形固定資産合計	262,473	264,523
無形固定資産		
	4,213	2,040
投資その他の資産		
投資有価証券	41,744	42,791
その他	7,674	8,196
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	49,417	50,986
固定資産合計	316,103	317,549
資産合計	1,343,904	1,462,314

ファナック(株)(6954)平成27年3月期第2四半期決算短信

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,192	31,033
未払法人税等	30,787	47,723
アフターサービス引当金	5,409	5,928
その他	37,061	44,913
流動負債合計	99,449	129,597
固定負債		
退職給付に係る負債	40,456	41,844
その他	4,136	5,153
固定負債合計	44,592	46,997
負債合計	144,041	176,594
純資産の部		
株主資本		
資本金	69,014	69,014
資本剰余金	96,270	96,274
利益剰余金	1,340,809	1,415,713
自己株式	△312,299	△312,465
株主資本合計	1,193,794	1,268,536
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,112	5,966
為替換算調整勘定	3,138	12,659
退職給付に係る調整累計額	△8,012	△7,807
その他の包括利益累計額合計	238	10,818
少数株主持分	5,831	6,366
純資産合計	1,199,863	1,285,720
負債純資産合計	1,343,904	1,462,314

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	216,125	342,815
売上原価	112,998	166,165
売上総利益	103,127	176,650
販売費及び一般管理費	28,265	38,331
営業利益	74,862	138,319
営業外収益		
受取利息	1,084	1,377
受取配当金	463	207
持分法による投資利益	2,243	4,323
雑収入	1,000	1,076
営業外収益合計	4,790	6,983
営業外費用		
売上割引	45	62
雑支出	486	238
営業外費用合計	531	300
経常利益	79,121	145,002
税金等調整前四半期純利益	79,121	145,002
法人税、住民税及び事業税	28,095	52,977
法人税等調整額	630	△2,698
法人税等合計	28,725	50,279
少数株主損益調整前四半期純利益	50,396	94,723
少数株主利益	300	357
四半期純利益	50,096	94,366

ファナック(株)(6954)平成27年3月期第2四半期決算短信

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	50,396	94,723
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,413	853
為替換算調整勘定	12,944	11,431
退職給付に係る調整額	—	206
持分法適用会社に対する持分相当額	3,349	△1,557
その他の包括利益合計	17,706	10,933
四半期包括利益	68,102	105,656
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	67,528	104,946
少数株主に係る四半期包括利益	574	710

3. 注記事項に関する情報

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の算定方法を変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が2,234百万円増加し、利益剰余金が1,452百万円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

- (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

決算発表補足資料

1 連結業績（平成26年4月～平成26年9月）

- 1) 純利益 944億円（前年同期比 1.9倍）

- 2) 売上高 3,428億円（前年同期比 1.6倍）

- 3) 営業利益 1,383億円（前年同期比 1.8倍）
 経常利益 1,450億円（同 1.8倍） 売上高経常利益率 42.3%

- 4) 部門別売上高
 - FA 1,304億円（前年同期比 1.2倍）
 - ロボット 865億円（同 1.2倍）
 - ロボマシン 1,259億円（同 3.8倍）

- 5) 受注高 3,554億円（前年同期比 1.6倍）

2 連結業績推移（単位 億円）

